

【INDEX】

- 1. トピックス：【熱可塑性エラストマーの開発状況】
【イフコ・ジャパン、3R推進協議会の経済産業大臣賞受賞】
- 2. 先端技術・研究：【耐熱温度300℃以上の植物性プラスチック開発】
- 3. 技術情報：【医療用ファイバーとしてのポリ乳酸】
- 4. 商品情報：【ユピエース（変性PPE樹脂）】
三菱エンジニアリングプラスチック（株）
【ミラプレーン（熱可塑性エラストマー）】アプロ（株）
【ファンクスター（GF強化PP）】日本ポリプロ（株）
- 5. Plastics-net.comサイト活用講座
【定性検索機能のご紹介！】

◆1◇トピックス

【熱可塑性エラストマーの開発状況】

成形加工の容易さなどと共に、リサイクル性に優れ、環境に優しい材料として、毎年10%近い成長を続けております熱可塑性エラストマーについて、品質改良などの最近のいくつかの例をご紹介します。

<http://www1.plastics-net.com/topics/index63.html>

【イフコ・ジャパン（株）、3R推進協議会の経済産業大臣賞受賞】

リデュース・リユース・リサイクル推進協議会（3R推進協議会）の2007年度の「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」として、日本で初めて青果物輸送用リターナブルコンテナのレンタル事業を立ち上げ、青果物輸送用段ボールの削減に貢献したイフコ・ジャパン（株）が経済産業大臣賞を受賞致しました。

<http://www.meti.go.jp/press/20071019002/3R.pdf>

◆2◇先端技術・研究

【耐熱温度300℃以上の植物性プラスチック開発】

北陸先端科学技術大学院大学の金子准教授は、植物などに含まれる成分から合成したプラスチックを200℃以上の高温で熱処理することで化学変化を促し、310℃まで熱変形が起こらない高耐熱性の植物性プラスチックの開発に世界で初めて成功しました。環境に優しい素材として自動車や電機部品などへの利用が見込まれています。

<http://www.jaist.ac.jp/news/2007/1114.html>

◆3◇技術情報

【医療用ファイバーとしてのポリ乳酸】
（京都大学 玄 丞焦氏）

植物由来プラスチックである生体内分解吸収性高分子材料は、研究開発の歴史が長く、臨床応用されている医療用デバイスがたくさんあり、その安全性や有用性が証明されています。ここでは、現在臨床応用、ある

いは近い将来臨床応用の可能性のあるポリ乳酸やポリグリコール酸の生体内分解吸収1生医療用デバイスの現状について紹介されています。

http://www1.plastics-net.com/mail_news/0712/52_01.html

〔出典：工業材料 2006年5月号〕
（株）日刊工業新聞社及び著者の許諾済

◆ 4◇商品情報

【ユピエース（変性PPE樹脂）】
（三菱エンジニアリングプラスチックス株式会社）

ユピエースは、ポリフェニレンエーテル（PPE）と、ハイインパクトポリリスチレンを主成分とした非晶性のエンブラです。優れた絶縁特性、耐熱性、寸法安定性を保持しているため、家電製品や自動車部品等に最適にお使い頂けます。

<http://www.m-ep.co.jp/mep-j/products/iupiace/index.htm>

【ミラプレーン（熱可塑性エラストマー）】（アプロ株式会社）

ミラプレーンは、オレフィン系の新しい熱可塑性エラストマーです。異形押出成形性に優れ、ゴムと同等の優れた特性（圧縮永久歪、反発弾性など）があり、自動車内外装部品や建材などにご使用頂けます。

http://www.apco-c.co.jp/product/product_list01.html#miraprene

【ファンクスター（GF強化PP）】（日本ポリプロ株式会社）

ガラス長繊維（GF）強化ポリプロピレンのファンクスターは、長繊維の特長を生かし、その成形品では、ガラス繊維が長い状態で絡み合っており存在していますので、剛性等の機械的強度やクリープ特性等に優れ、フロントエンドモジュール展開等の自動車用構造部材や機能部品に最適にお使い頂けます。

<http://www.pochem.co.jp/jpp/product/fancster/fancster.html>

◆ 5◇Plastics-net.comサイト活用講座 「定性検索機能のご紹介！」

【今、製品設計しているこの部品に最適な樹脂を捜したい！】

今、開発中の、この用途の部品には、どんな樹脂が最適化を知りたい時に便利なのが、Plastics-net.comサイト内にある定性検索機能です。

定性検索機能では、「用途」「特徴」「成形方法」「樹脂名」及び「メーカー名」の5つのカテゴリーが用意されており、各々必要なカテゴリーについて、キーワード選択で必要な項目を選んで頂き、「検索実行」ボタンを押して頂ければ、商品名やグレードなどの該当する情報が一覧表示されます。複数のカテゴリーを組み合わせれば、より効率的な検索が可能です。

得られた検索結果は、My Page機能を使って、あなたの「My Page」に保存しておく事が出来ます。

<http://www1.plastics-net.com/>

●メールニュースの配信継続の手続きをまだお済みでない方はこちら
<<mailto:mm-start@plastics-net.com>>
※メーラーが立ち上がりますので、そのまま送信して下さい。

●メールニュースの配信停止は
<<mailto:mm-stop@plastics-net.com>>
までお願いいたします。

●メールアドレスの変更について
メールアドレスの変更は、プラスチックスサイトに登録された方のみ可能です。トップページから「My Page」をクリックし、[メールアドレスの変更]をお選びください。

< http://www1.plastics-net.com/php/mypage/u_list_mypage.php >
登録されていない方は、下記宛てに直接ご連絡ください。

発行元：三菱化学株式会社 コーポレート営業推進部

お問い合わせ：

< <mailto:3901439@cc.m-kagaku.co.jp> >

※お手数ですが、件名に「メールニュースへのお問い合わせ」とご記入
いただき、本文に、社名、部署名、氏名を明記の上、ご用件をお書き
ください。

COPYRIGHT (C) 2003

MITSUBISHI CHEMICAL CORPORATION

掲載されている記事・文章等は許可無く転用・転載はできません。
